

資源の回収に係る実証実験に関する団体アンケート調査結果（令和2年5月実施）

アンケート回答について

久喜第13区	1 団体
久喜35区自治会	1 団体
上町102区町内会	1 団体
菖蒲第13区	1 団体
伊坂五丁目自治会	1 団体
しづか団地自治会	1 団体
鷺宮ハイツ自治会	1 団体
鷺宮第15区	1 団体
和戸2丁目2区町内会	1 団体
合計	9 団体

問1 どのような理由で参加を決めましたか？（複数回答可）

ア	報償金による団体の収入増が見込めるため	8 団体
イ	団体の労力が少なそうだから	3 団体
ウ	地域住民の相互の親睦(コミュニティ)深めるため	5 団体
エ	その他	0 団体

問2 実証実験に参加した効果について伺います。どのような効果がありましたか？（複数回答可）

ア	地域住民のリサイクルに対する意識が高まった	6 団体
イ	衛生組合から支払われる報償金を有効に利用できた	7 団体
ウ	地域住民の相互の親睦(コミュニティ)深まった	5 団体
エ	特にない	1 団体
オ	その他	0 団体

問3 参加してよくなかった点はどれですか？（複数回答可）

ア	衛生組合から報償金が少なかった	2 団体
イ	回収業者との調整が大変だった	0 団体
ウ	住民への周知が大変だった	2 団体
エ	その他	2 団体
	その他の記載内容 ・早期の終了はそもそも本活動の展開に無理があったのではないか。 ・新聞の回収量が少ない。	

問4 資源物の「回収量」について伺います。実証実験の開始前の見込量と比べて実際の回収量はいかがでしたか？

ア	見込よりは量は多い	1 団体
イ	見込どおり	6 団体
ウ	見込より量は少ない	2 団体

問5 今回の実証実験は、市況単価の下落により回収業者の事業継続が困難なため終了することになりましたが、回収業者に問題がなければ、衛生組合全域(久喜市、宮代町)で導入できると思いますか？

ア	導入できると思う	8 団体
イ	導入できないと思う	0 団体
ウ	どちらとも言えない	1 団体

問6 問5でイまたはウと回答した団体にお伺いします。その理由は次のうちどれですか？
(複数回答可)

ア	役員等の高齢化により資源回収が継続できるか不安がある	1 団体
イ	行政区(自治会)の未加入世帯の増加により資源回収が継続できるか不安がある	0 団体
ウ	資源物の回収場所(アパートなど)や回収日に不安がある	0 団体
エ	住民への周知に不安がある	1 団体
オ	その他	0 団体

問7 今回、資源物の回収に係る実証実験に実際に参加していかがでしたか？

ア	参加してよかった	8 団体
イ	参加しないようがよかった	1 団体
ウ	その他	0 団体

問8 その他、今回の実証実験に関してご意見、ご感想をご自由にご記入ください。

	<ul style="list-style-type: none"> ・回収方法も従来同様であり、地域住民への新たな負担もなかった。本格的に導入する場合も十分考慮願います。 ・報償金を自治会活動に役立てた。(新たなスポーツイベントとしてボーリング大会を実施。防犯パトロール隊の活動報告会及び慰労会の実施) ・従来の集積所の拠点回収方式は団体の労力がほとんどなく、効果的で感謝致しております。 ・市況単価の直接影響の受け難い個人商店の存続が可能であれば、導入の可能性はあると思います。 ・今回の実証実験は市況単価の下落によるものでしたが、1年の実証実験では納得できません。市況のデータ等を公表し検討していただきたい。少なくとも2年は実証実験してみたらどうですか。データをできれば報告願いたい。 ・入居者全員が資源物に対する見方が変わったところでした。資源の少ない日本です。今後も続けることを希望します。 ・実証実験の対象団体として住民の意識はいいです。早く終わって残念です。 ・ごみに対する意識が変わって資源に出すようになりました。実証実験を行って大変良かったです。このことで今回も資源集団回収に参加しています。大変ありがとうございました。
--	---